

2024 年度福岡ブロックアワードエントリーシート

LOM 名	一般社団法人 北九州青年会議所	
事業名	70 周年記念・青少年育成事業「北九州キッズチャレンジパーク 2023」	
事業担当者	内藤翔太	
事業担当者連絡先	Tel:080-1542-6765	Mail:naito_bgm@yahoo.co.jp
実施に至った背景	<p>子どもたちが、日本の未来、まちの未来、自分の将来に「希望」を持って生活するために必要不可欠なマインドは、子どもたち一人ひとりの「自己肯定感」です。しかし、日本は諸外国に比べ自己肯定感が低く、将来への希望、今の自分が好きだという気持ち、そして、自分への自信を持つ子どもが少ないことが課題です。また、10 歳ごろにかけては、劣等感を持ちやすく、物事への挑戦を避ける傾向にある重要な時期を迎えます。自己肯定的な意識を高めてもらうためには、子どもたちに「挑戦する場」をつうじて、新たな経験と自信を育むことが必要です。</p>	
事業の目的	<p>日本の子どもにおいては 10 歳ごろから急激に自己肯定感が低下しているという調査結果が出ていますが、自己肯定感とは自分への感情であるため、「自己肯定感を高めよう」と意識して高めることは困難です。しかし、「新しいことへのチャレンジ」「小さな成功体験の積み重ね」など、自己肯定的な意識を上げていくための行動は存在します。また、自己肯定感が低下する 10 歳という時期は「飛躍の時期」とも呼ばれ、この時期の経験は今後の人生の核になるともいわれています。</p> <p>本事業では、飛躍の時期を迎えるより多くの子どもたちに、「挑戦する場所」を作り、自己肯定的な意識を高めるための契機となる事業を目的とし運営いたします。</p>	
事業の概要	<p>本事業は、「徳育・体育・知育・才育（美育）・食育」といった五育をベースとしております。</p> <p>現代社会では、スマホやゲームなどが普及したため、子どもの体力が低下しており、好きなものがいつでも手軽に手に入るために食への関心が低い子どもが増え</p>	

るなど、多くの社会問題が課題となっています。また、挨拶をする、自分で判断する、基本的なルールを守る、相手を思いやる心を持つなど、道徳性や自主性を身につけることは、子どもが社会で生きていくうえでとても大切なことです。五育とは、現代の課題解決や人が成長する上での土台となる教育であり、単に挑戦するのではなく、五育を育みながら挑戦する場とします。

そして、その各ファンクションの挑戦の中で育まれた自信は、自分の心にゆとりにつながると確信しております。心のゆとりとは自信を持つことで生まれるということ、子どもの頃から実感していただきます。

【対象者】

①北九州市内全小学校 130 校 / 43,000 人（期間：開催 2 ヶ月前から 1 週間で配布完了）

→各小学校のクラス数をリサーチし、イベントチラシをクラス毎の枚数に仕分けし、委員会メンバー全員で挨拶回り、チラシ配布を直接訪問

②北九州市内商業施設・子ども関連施設・ホールへのポスター掲載依頼

→委員会メンバー全員で挨拶回り、チラシ配布を直接訪問

③北九州市民（期間：開催 2 ヶ月前から開催当日まで）

→TV 局、新聞社、ラジオ局、市内フリーペーパーへプレスリリースを出し、取材依頼を行う。メンバー全員がいつでも告知ができるようにツールを準備し、対応。

④北九州市・北九州市教育委員会・北九州市 PTA 協議会への後援、協力依頼

→市が管理している広告媒体への告知

⑤北九州商工会議所への後援依頼・告知協力

→商工会議所メンバーへの告知メールを発信

⑥北九州青年会議所の HP・SNS にて拡散

広報戦略

実施による工夫	<p>自己肯定感を向上させる手間の契機となるためには、チャレンジすることは必須です。この「チャレンジする」をベースに</p> <p>【徳育】 繋がる牛乳パック列車！日本最長チャレンジ！</p> <p>【体育】 完全制覇を狙え！アドベンチャーチャレンジ！</p> <p>【知育】 ダンボール迷路を攻略せよ！ダンジョンチャレンジ！</p> <p>【才育】 イメージをぶつけろ！ペイントチャレンジ！「カラリズムリサ」ライブパフォーマンス</p> <p>【食育】 全問正解できるかな？北九州食通チャレンジ！</p> <p>といった、人の5感をテーマに、学びと遊びを兼ね備えたファンクションを用意しました。</p> <p>学びだけでは堅苦しく子どもが楽しくない、遊びだけではせっかくの場がただの公園と同じになってしまう、といった意見から両者を掛け合わせたエンターテイメントチャレンジパークを作り上げました。</p>			
事業の参加者	会員数	123名	参加率	70%
	対外目標	5000名	達成率	140%
事業対象者	北九州市内 小学生（特に小学4年生）			
開催期間日時				
開催場所	北九州メディアドーム (http://www.mediadome.jp/)			
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規			
結果	<p>複数の短い文章になるように下記項目毎に簡潔に記入。200～400文字程度。</p> <p>1. 目的がどのくらい達成できたか</p> <p>当初の来場者目標は5000名でしたが、当日の来場者数は7200名と予想をはるかに超えた方々に来場いただきました。広報戦略でも記載しましたが、約2ヶ月間の準備期間に、事業の準備と並行して委員会メンバー（13名）が、“告知”という意識も持ちながら行動した結果だと実感しております。</p>			

	<p>また、当日各ファンクションでは、対象者の小学生たちの笑顔を絶えず見ることができ、またその子どもたちを見る保護者の顔も笑顔で、2023年のスローガンであった「笑顔咲くー希望という名の種を蒔こうー」を体現した事業となったと確信しております</p> <p>2. 上記の結果の確認方法</p> <p>1万本のリストバンドを用意し、入場時に配布しリストバンドで管理。事業後1万本-残りの本数を計算し、来場者数を出しております。</p> <p>子ども向け・保護者向けにアンケートを分け、会場出口にてアンケートを実施し、そのアンケート結果をもとに、事業の満足度を出しております</p> <p>3. 検証結果</p> <p>アンケート結果（子ども） : http://www.kitakyushu-jc.jp/agenda/2023/rijikai/100523/h/602-03H-1023S/siry/anketokodomo.pdf</p> <p>アンケート結果（保護者） : http://www.kitakyushu-jc.jp/agenda/2023/rijikai/100523/h/602-03H-1023S/siry/anketohogosya.pdf</p>
<p>LOM や地域社会への影響</p>	<p>2019年からのコロナパンデミックにより、北九州青年会議所がLOM全体で取り組む大型事業を行っておらず、現在のLOMメンバーの半分以上がコロナ以降のメンバーであるため、LOM全体事業を経験すらしていない状況であるため、LOM全体で取り組み大型事業が実施できたことは、LOMメンバーの経験値アップにつながりました。また、市内でも勢いのある青年会議所が、近年まちづくり事業を行っていたいなかったので、今回の事業は市内のにぎわいつくりにも貢献したと考えられます。</p>
<p>事業の長期的な影響</p>	<p>現在北九州市では、子ども向けのイベントはあるものの、小規模で開催で、どこでいつ開催されているかわからないというのが現状です。本事業は短日開催にも関わらず、7000名を超えるお客様に会場いただきました。当日準備したファンクションを時間内で体験できなかった子どもがいたり、時間が足りないという問題点も出たことから、今後は2日開催や、週間開催など様々な形で開催できることが期待されます。青年会議所メンバーに対しても、子どもと触れる機会の創出、大規模事業をLOM一丸となって運営する仲間意識の向上など、この事業で多くの学びがあると確信しております。この事業は毎年恒例の事業となること</p>

	<p>で、青年会議所の枠を超えて、北九州市を代表とするキッズイベントになる可能性を大いに秘めております。</p>
<p>考察や推奨</p>	<p>北九州市の共催をもらい、JC と市のイベントというイメージをつけていくことが、より規模を大きくしていくための手法だと感じております。規模が大きくなるということは、それだけ世間の注目度は上がり、内容や運営にも厳しい目で見られることとなります。わたしたち青年会議所責任は立ち上げた団体としてエンターテイメントを兼ね備えたこの事業を、子を持つ親たちの、そして子どもたちの成長の場・青年経済人の学びの場、として、責任を持って大きな事業と発展させ、そして見守っていく必要があります。</p>

事業風景(写真)

【After Movie】



イベント全体の映像をアフタームービーとして Youtube にアップしております。こちらのムービーを見ていただければ、当日の会場の雰囲気や、イベントの内容が一眼でわかる内容になっております。QR コードを読み込んでいただき、是非ご覧ください。

日本記録認定書



【実施風景】

【徳育】繋がる牛乳パックの日本記録チャレンジ！



[体育] 完全制覇を狙え！アドベンチャーチャレンジ！



[知育] ダンボール迷路を攻略せよ！ダンジョンチャレンジ！



[才育] イメージをぶつけろ！ペイントチャレンジ！「カラリズムリサ」ライブパフォーマンス



[食育] 全問正解できるかな？北九州食通チャレンジ！



ステージイベント



中原中学校吹奏楽部 様 / DANCE STUDIO S.S.M 様 / Peek A Boo Dance Studio 様

小倉商業高校吹奏楽部 様 / SMILEY DANCE STUDIO 様 / 小倉城武将隊 様

いろんなお仕事にチャレンジしてみよう!!
おしごと体験
ワクワクチャレンジ

小倉北消防署 様

消防士の1日の仕事内容や日々の訓練
内容、器具のチェック等について学
び、実際の消火ホースを使用し消火作



シャボン玉石鹸株式会社 様

せっけんの原料、製法、特長や、家
庭から出す排水が環境に与える影響
について学び、実際に無添加の粉石
けんと水を混ぜてオリジナルの固形
石けんを作りました。



一般財団法人平成紫川会

小倉記念病院 様

医療従事者の仕事内容と近年めざま
しく進化しているロボット手術につ
いて学び、デモ機を使用した「が



マコトーン 様

実際の機材を使用して撮影し、パソ
コンを使ってエフェクトや解説テロ
ップを挿入して動画を加工、子ども



大英産業株式会社 様

木材の廃棄の課題や SDGs について
学び、実際に電動工具やノコギリ、
トンカチなど本物の道具を使用して
イスを作りました。



Beautystudio Rimix 様

どんな場所でどんな仕事をしている
のか学び、ヘアメイクアーティスト
・ネイリスト部門ではプロと同じ
道具を使用して実際にメイクした

